

八戸工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	【留】集中日本語演習Ⅲ(0323)	
科目基礎情報							
科目番号	3M20		科目区分	一般 / 必修			
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	産業システム工学科機械・医工学コース		対象学年	3			
開設期	秋学期(3rd-Q)		週時間数	3rd-Q:4			
教科書/教材	教員が用意するプリント類ほか						
担当教員	大西 昌江,草刈 明美						
到達目標							
基礎的な文法を勉強して、JLPTに備える。 文法を中心に行うが、読解、語彙も並行して行う。宿題として教員が配布を行う場合もある。							
ループリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	受験級に余裕をもって合格する。		受験級に合格する。		受験級に合格できない。		
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
ディプロマポリシー DP1 ○ ディプロマポリシー DP6◎							
教育方法等							
概要	日本語能力試験 Japanese Language Proficiency Test に向け、受験級別に対策授業を行う。本授業はN1レベル対象であるが、N2合格を目指す者も混在するクラスになる可能性があるため、以下の授業内容が変更になる場合がある。						
授業の進め方・方法	授業は授業計画にのっとり進める。説明は原則、日本語で行う。テーマを決めディスカッションする。						
注意点	小テストを受けなかった場合、再テストは受けられない。 ※以下の授業計画は変更となる可能性がある。 ※授業計画、評価方法については各授業担当教員の教室内オリエンテーションでの指示が優先される。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	オリエンテーション N1/N2教材 W1-2		授業で積極的に質問する N1/N2の文字語彙を理解、使用方法を練習する		
		2週	N1/N2教材 W2-3		授業で積極的に発言する N1/N2の文法を理解、使用方法を練習する		
		3週	N1/N2教材 W3-4		授業で自らクラスメートと関わる N1/N2の読解を理解、使用方法を練習する		
		4週	N1/N2教材 ふりかえり (W1-4) N1/N2教材 W5		これまでのまとめ		
		5週	N1/N2教材 W5-6		授業で積極的に質問する N1/N2の文字語彙を理解、使用方法を練習する		
		6週	N1/N2教材 W6-7		授業で積極的に発言する N1/N2の文法を理解、使用方法を練習する		
		7週	N1/N2教材 W7-8 N1/N2教材 ふりかえり (W5-8)		授業で自らクラスメートと関わる N1/N2の読解を理解、使用方法を練習する これまでのまとめ		
		8週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	到達度試験	平常点 (小テスト・課題・授業態度)					合計
総合評価割合	70	30	0	0	0	0	100
基礎的能力	70	30	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0